



COOKIE - ポリシー

2020

COOKIE -ポリシー

サイトでテクノロジーを使用しています <https://www.part2b.com>

(サイト) オンライン体験の開発に役立つ情報を収集するため。この Cookie ポリシーでは、Cookie、Web ビーコン、GIFを含むこれらのテクノロジーをまとめて Cookie として言及します。

このポリシーでは、サイトで使用されるさまざまな種類の **Cookie** と、それらを制御する方法について説明します。この **Cookie** ポリシーはいつでも変更される可能性があります。この **Cookie** ポリシーが最後に改訂されたのはいつか、このページの上部にある最終発効日をご覧ください。この **Cookie** ポリシーの変更は次のようになります。改訂したときに印象的 **Cookie** ポリシー サイト上またはサイトを通じて利用できます。

クッキーを使用して収集した個人情報は、お客様への透過的な認識とお客様の同意を通じて取得されます。該当する場合は、オプトアウトする機会を提供します。

この **Cookie** ポリシーが、**Cookie** の使用を理解し、自信を持っていただけるようになることを願っています。また、プライバシーポリシーを参照して、収集した情報を適用するその他の側面を理解してください。さらに質問がある場合は、お問い合わせください <https://www.part2bcom>

クッキーの種類

一般に、**Cookie** を分類するには、3つの異なる方法があります。**Cookie** が提供する目的、**Cookie** の期間です。

デュレーション

セッション **Cookie** – これらの **Cookie** は一時的なものであり、ブラウザを閉じると消えます。

永続的な **Cookie** — このカテゴリには、**Cookie** の有効期限に応じて、削除するかブラウザが削除するまでハードドライブに残っているすべての **Cookie** が含まれます。すべての永続的な **Cookie** には有効期限がコードに書き込まれていますが、その期間は変更できます。ePrivacy Directive によると、それらは 12 か月より長く続くべきではありませんが、実際には、何もしなければ、デバイス上にずっと長く残る可能性があります。

来歴

ファーストパーティ **Cookie** — 名前が示すように、ファーストパーティの **Cookie** は、アクセスしている **Web** サイトによって直接デバイスに配置されます。

サードパーティの **Cookie** — これらは、アクセスしている **Web** サイトではなく、広告主や分析システムなどのサードパーティによってデバイスに配置される **Cookie** です。

。

目的

厳密に必要な Cookie — これらの Cookie は、Web サイトを閲覧し、サイトの安全な領域へのアクセスなどの機能を使用するために不可欠です。オンラインショッピング中に Web ショップが商品をカートに保持できるようにする Cookie は、厳密に必要な Cookie の例です。これらの Cookie は通常、ファーストパーティのセッション Cookie になります。これらの Cookie の同意を得る必要はありませんが、Cookie の機能と必要な理由をユーザーに説明する必要があります。

設定 Cookie — 「機能 Cookie」とも呼ばれるこれらの Cookie を使用すると、Web サイトは、選択した言語、ユーザー名とパスワードを指定する部分など、過去に行った選択を記憶して、自動的にログインできるようになります。

「パフォーマンス Cookie」とも呼ばれるこれらの Cookie は、アクセスしたページやクリックしたリンクなど、Web サイトの使用方法に関する情報を選択します。この情報を使用してあなたを特定することはできません。彼らの目的は、ウェブサイトの機能を開発することです。これには、アクセスした Web サイトの所有者専用の Cookie である限り、サードパーティの分析サービスからの Cookie が含まれます。

マーケティングクッキー — これらの Cookie は、オンラインアクティビティを追跡して、広告主がより関連性の高い広告を配信できるようにしたり、広告が表示される回数を制限したりします。これらのクッキーは

その情報を他の組織や広告主と共有します。これらは永続的な Cookie であり、ほとんどの場合、サードパーティの出所です。

これらは Cookie を分類する主な方法ですが、これらのカテゴリに当てはまらない、または複数のカテゴリに当てはまる可能性のある Cookie もあります。人々がクッキーによって提示されるプライバシーリスクについて不平を言うとき、彼らは一般的にサードパーティの永続的なマーケティングクッキーについて話します。これらの Cookie には、オンラインアクティビティ、設定、および場所に関する重要な量の情報を含めることができます。サードパーティの Cookie に対する責任の連鎖（Cookie のデータにアクセスできるユーザー）も複雑になる可能性があり、悪用される可能性が高まるだけです。

kies と GDPR

一般データ保護規則（GDPR）は、これまでにあらゆる統治機関によって可決された最も包括的なデータ保護法です。

自然人は、インターネットプロトコルアドレス、Cookie 識別子、または無線周波数識別タグなどの他の識別子など、デバイス、アプリケーション、ツール、およびプロトコルによって提供されるオンライン識別子に関連付けることができます。これにより、特にサーバーが受信した一意の識別子やその他の情報と組み合わせると、自然人のプロファイルを作成して識別するために使用できるトレースが残る場合があります。

これらの2行が述べているのは、Cookie は、ユーザーを識別するために使用される限り、個人データとして適格であり、したがって GDPR の対象となるということです。企業は、ユーザーが同意を得るか、正当な利益がある限り、ユーザーのデータを処理する権利を有します。

クッキーと e プライバシー指令

2002 年に可決され、2009 年に改正された、ePrivacy Directive（EPD）は、可決後の Cookie 同意ポップアップの急増が最も顕著な影響であったため、「Cookie 法」として知られるようになりました。GDPR を補足し（場合によってはオーバーライドし）、電子通信の機密性とインターネットユーザーの追跡に関する重要な側面にさらに幅広く対処します。

クッキーコンプライアンス

GDPR および e プライバシー指令に基づく Cookie を管理する規制に準拠するには、次のことを行う必要があります。

厳密に必要な Cookie を除く Cookie を使用する前に、ユーザーの同意を取得してください。

同意を得る前に、各 Cookie が追跡するデータとその目的に関する正確で具体的な情報を平易な言葉で提供します。

ユーザーから受け取った同意を文書化して保存します。

特定の Cookie の使用を許可しない場合でも、ユーザーがサービスにアクセスできるようにする

ユーザーが最初に同意を与えるのと同じくらい簡単に同意を取り消せるようにします。

eプライバシー規制

EPD の最終的な代替品である ePrivacyRegulation (EPR) は、EPD に基づいて構築され、その定義を拡張します。(EU では、指令は EU 諸国によって国内法に組み込まれる必要がありますが、規制は発効日から EU 全体で法的拘束力を持ちます。)